

# 歴史に出会う

## 富士地域 歴史散策ガイドマップ

平安末期から鎌倉初期は、戦乱の時代。鎌倉幕府の二代執権にまで上り詰めた、北条義時が駆け抜けた時代です。ここ富士地域は、源平合戦や富士の巻狩が行われるなど、鎌倉幕府成立前後の時代に関わりが深い地域です。このマップでは、富士地域で起きた出来事や、源頼朝や北条義時などの人物にゆかりのある地を紹介しています。



大河ドラマ  
**鎌倉殿の13人**  
 THE 13 LORDS OF THE SUICUN  
 人

【ストーリー】  
 華やかな源平合戦、誕生する鎌倉幕府、権力を巡る男たち女たちの駆け引き—源頼朝にすべてを学び、武士の世を盤石にした男 二代執権・北条義時。野心とは無縁だった若者は、いかにして武士の頂点に上り詰めたのか。三谷幸喜が贈る予測不能エンターテインメント！  
 放送予定 2022年1~12月(NHK)

Googleマイマップリンク

## ① 曾我寺

富士の巻狩の際、父の仇討ちを果たした曾我兄弟の墓がこの寺にある。「曾我兄弟の仇討ち」とは、日本三大仇討ちの一つ。父の仇である工藤祐経を、曾我兄弟が富士野で討ち取った事件のことを指す。



## ② 虎御前の腰掛石

曾我兄弟が仇討ちのために旅立った後、兄・曾我十郎の愛人である虎御前は兄弟の安否を心配して後を追った。この地に差し掛かった時に兄弟の絶命を知り、その場で泣き崩れてこの岩に腰掛けたとされる。



## ③ 和田神社

源平合戦の際、義盛は頼朝に今泉村周辺の警備を命じられたとされる。後にその土地を和田と呼び、義盛を守護神として神社を建てたと伝えられる。



## ④ 平家越えの碑

源平合戦で平家軍が陣を構えたと伝わる場所に建てられた碑。平家軍が源氏軍の迂回作戦で飛び立った水鳥の音に驚き、敗走したとされている。



## ⑤ 呼子坂

源平合戦の際、暗闇の中頼朝がこの坂で呼子の笛を吹き、軍勢を集めた説があることから、呼子坂と呼ばれている。



## ⑥ 五郎の首洗い井戸

工藤祐経の子・犬房丸が、曾我五郎を討ち取った際、その首をこの井戸で洗ったとされている。現在は井戸はなく、石碑のみ置かれている。



## ⑦ 玉渡神社

虎御前が曾我兄弟の霊を慰める旅に出ると、道中火の玉が二つ現れた。これを兄弟の魂に違いないと思い、念仏を唱えて冥福を祈った。人々はその姿を健気に感じ、ここに虎御前を祀った。



## ⑧ 飯森浅間神社

源平合戦の際、源頼朝がこの神社に兵糧を置いたといわれている。その後、飯守から飯森に名前が変わった。



## ⑨ 鎧ヶ淵親水公園

源平合戦の際、頼朝がこの淵で鎧を脱ぎ、体を洗ったとされている。現在は公園として整備されている。



## ⑩ 滝川神社

源平合戦の際、源頼朝がこの神社で戦勝を祈願したといわれている。富士の巻狩の際には黄金の玉を奉納した。



## ⑪ 陣馬の滝

源頼朝が富士の巻狩の際に、日暮れとなったのでこの滝の近くに陣を張ったことから「陣馬の滝」と呼ばれている。



## ⑫ 曾我の隠れ岩

父の仇である工藤祐経を討つために、曾我兄弟がこの岩に身を潜めて密議を行ったとされている。



## ⑬ 白糸ノ滝・音止の滝

頼朝は白糸ノ滝を訪れた際、その美しさを「この上にいかなる姫やおわすらんおだまき流す白糸の滝」という和歌で詠んだ。音止の滝は、曾我兄弟が仇討ちの相談をした際、滝の音で声が遮られたので神に念じると、一瞬滝の音が止んだといわれている。



## ⑭ 狩宿の下馬桜

源頼朝ゆかりの桜。日本五大桜のうちの一つ。富士の巻狩の際に、源頼朝がこの桜の木に馬を繋ぎ、馬から下りたといわれている。「駒止めの桜」とも呼ばれている。



## ⑮ 富士山本宮浅間大社

北条義時をはじめ、多くの人物がこの浅間大社に厚い崇敬を寄せた。源頼朝もその一人で、富士の巻狩の際に流鏝馬を奉納したと伝わる。これが現在の流鏝馬祭りの起源ともいわれている。現在も5月に流鏝馬祭りが行われている。



## ⑯ 曾我兄弟の霊地

曾我兄弟による仇討ちの際、父の無念を晴らした後、兄・曾我十郎が仁田四郎忠常に討たれた場所とされている。ここに二人の供養塔が立っている。



## ⑰ 曾我八幡宮

応神天皇、曾我兄弟が祀られている。父の仇討ちを果たした曾我兄弟の孝行心に感心した源頼朝が建てさせたといわれる。



## ⑱ 工藤祐経の墓

富士の巻狩の際、曾我兄弟に父の仇として討たれた源頼朝の家来・工藤祐経の墓と伝わる。



## ⑲ 遠照寺(太鼓石)

頼朝が陣馬の滝近くに陣を張った夜、滝壺から音がしたので家来に調べさせると、太鼓のように中が空洞になった石が発見された。この石は、溶岩樹形(富士山噴火の際に溶岩が木を飲み込んだ後、木が焼失してできたもの)で、今も当時のまま残されている。



## ⑳ 人穴洞穴

鎌倉幕府二代将軍源頼家の命によって洞内を探検した仁田忠常と家来が、霊的な体験をしたという話が残されている。



## 制作

(一社)富士山観光交流ビューロー

〒416-0939  
静岡県富士市川成島654-10  
TEL : 0545-64-3776  
FAX : 0545-62-0464

